

東京都障害者スポーツセミナー

令和3年

1月10日(日)

14時00分～

(受付13時30分～)

会場:新宿区立四谷スポーツスクエア

【対象】

都内在住もしくは在勤で以下のいずれかに属する方

- ・区市町村スポーツ推進委員
- ・地域スポーツクラブ関係者
- ・公立スポーツ施設職員(指定管理者職員を含む)
- ・公益財団法人日本スポーツ協会公認スポーツ指導者等



● 講義(14:10～16:10)

講義①『年代で見る!都内における障害のある方のスポーツ実施の現状』

～東京都の障害者スポーツに関する意識調査～

公益財団法人笹川スポーツ財団 政策ディレクター 小淵和也 氏

障害のある方のスポーツ活動を年代別に分析し、スポーツの活動状況や年代との関わりを考えます。各年代のニーズ、実施率の高い種目、活動目的、活動場所等を比較し、都内における障害のある方のスポーツ活動について、年代をキーワードにお話します。

講義②『障害のある方の年代に応じたスポーツ活動(知的障害・発達障害)』※事前に収録した内容を投影

筑波大学体育系 教授 松原豊 氏

学齢期から卒業後のスポーツについて、年代別の事例を紹介し、障害のある方も生涯に渡ってスポーツを楽しむために、年代別のスポーツ環境やスポーツ活動の必要性、効果についてもお話します。

● 選択講義 A班:実技、B班:講義(16:25～17:35)※A班の実技は、講師と会場間でオンラインでの実施

実技:『障害のある方のスポーツ活動の指導実践(知的障害・発達障害)』

筑波大学体育系 教授 松原豊 氏

知的障害、発達障害のある方へのスポーツ指導・実践力向上として、準備運動からスポーツ実施の留意点やポイントを紹介し、また、体を動かす楽しみを引き出すための指導ポイントを実技を通じて考えます。

講義:『障害のある方のスポーツ活動とスポーツの必要性(身体障害)』

公益社団法人東京都障害者スポーツ協会スポーツ振興部 地域スポーツ振興課 課長 藤田勝敏

身体障害(肢体不自由・視覚障害・聴覚障害など)のある方にとって、スポーツをすることは余暇活動や楽しみとして行うだけでなく、機能維持・改善にも繋がるものです。障害のある方のスポーツ活動による効果やその必要性についてお話します。

● 情報提供(17:45～17:55)

東京都オリンピック・パラリンピック準備局パラリンピック部障害者スポーツ課



● 申込先・問合せ先

(公社) 東京都障害者スポーツ協会 セミナー担当

〒162-0823

新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ12階

電話：03-6265-6001

ファクシミリ：03-6265-6077

メール：chiiki-spo@tsad.or.jp

申込期限：令和2年12月21日(月)

定員：35名(A班:20名、B班:15名)

※定員は感染症の影響により調整する場合があります。また定員を超える申し込みがあった場合、抽選といたします。(原則、実技は1団体1名までとします。)抽選の結果、落選となった場合、又は選択講義を変更していただく場合は、12月28日(月)までにご連絡いたします。

※今後の状況を踏まえ、内容等の変更又は開催を中止とする場合もございます。

※感染症拡大状況によるご懸念により、参加を見合わせる方については、資料配付・質問対応等を別途行いますので、ご相談ください。

※申込をされていない方の受講はできません。

● 参加にあたってのお願い

- 会場が密にならないようにするなど、当日は感染症予防対策に十分留意して運営いたします。ご参加の際には感染症予防対策へのご理解とご協力をお願いいたします。
- 感染症拡大防止のため、体調がよくない場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、過去14日以内に政府から入国制限等のある国への渡航又は当該在住者と濃厚接触がある場合等は、ご参加をご遠慮いただきますようお願いいたします。

● 会場 新宿区立四谷スポーツスクエア

所在地：東京都新宿区四谷1-6-4 コモレ四谷

- JR中央・総武線「四ツ谷駅」四ツ谷口より徒歩約2分
- 東京メトロ丸の内線・南北線「四ツ谷駅」3番出口より徒歩約2分

